

ICT活用について

ICT 担当

本校では、今年度よりICTの効果的な活用についての授業研究を行い、学年ごとの発達段階に合わせてタブレットを活用し学習に取り組んでいます。低学年では写真を撮って記録すること、中学年ではそれらをまとめること、高学年ではまとめたものを伝わりやすいように発表することなど系統的な指導を行っています。一昔前では想像もできなかった授業風景が今では日常となっています。ぜひ、お子さんがどのように使っているかご家庭でも話してみてください。



読書旬間を終えて

学校図書館担当



十小では春と秋の年2回、読書旬間を行っています。1学期には図書集

会を開き、絵本「すっぱりめがね」の読み聞かせをしました。秋の読書旬間は、図書委員会での話し合いで、ここ数年にはなかったアイデアがたくさん出てきました。そこで今年の読書旬間は、『図書館まつり』ということで、毎日学校の図書室で『読書クイズ』をしたり、図書委員による読み聞かせをしたりしました。図書委員が各自図書室の本を読むと答えの分かるクイズを作り、クイズラリーを行ったり、絵本の小部屋で集まってくれた人を前に選んだ本の読み聞かせをしたりしました。毎日熱心に事

前準備をした甲斐があり、図書室来室人数や貸し出し冊数が増え、とても充実した読書旬間になりました。



R6年度 連合音楽会

音楽専科

11月22日(金)、まろにえホールにて東久留米市小学校連合音楽会が行われました。

この音楽会は、東久留米市で長く続いている連合行事の一つで、子供の時に参加した方もいるかと思えます。

第十小学校からは、5年生61名が学校代表として参加し、立派に発表することが出来ました。

曲目は、合唱「Yes！！」合奏「唱」です。

「Yes！！」では二部合唱に挑戦しました。また、「唱」では難しいメロディーやリズムをこつこつと練習し、努力と自信を重ねてきました。

この経験を基に、最高学年へ向けて何事にも前向きに、自主的に、そして仲間と協力して取り組んでほしいと願っています。



くじらぐもにのったよ & 秋のおもちゃづくり

1年担任

1年生の教室には国語で学習した「くじらぐも」に自分の分身を乗せた掲示が貼ってあります。

生活科では、小平霊園で拾ってきたどんぐりや松ぼっくり、校庭の落ち葉を使って、秋のおもちゃ(どんぐりごま、トトロどんぐり、けん玉、マラカス、的当て)を作って遊んでいます。また、お世話をした朝顔のつるを使ったリース飾りや松ぼっくりのツリーなどを作って飾っています。今後も自然に触れた活動をしていければと思っています。

